

石川町のうつりかわり

●わたしたちの学校ができたころ(120年前)

「わたしたちの学校ができたのは120年前のころです。」

「そのころは、お寺で勉強していたのが多かったそうです。」

「ぼくは、おじいさんから、学校の古いしゃしんを見せてもらつたよ。みんな着物を着て勉強していたんだね。」



明治時代の小学生と先生方(沢田小)



沢井小(今の沢田小)があかれた宝海寺

古いしゃしんを見ると、学校のようすや町のようすがわかります。家にある古いしゃしんをあつめてみよう。



明治8年石川警察署ができる。

「学校ができたあとに、石川
けい さつ しょ 警察署、石川郵便局・石川電
いし かわ ゆう びんきょく いし かわ でん
報電話局ができたんだよ。」

「そのころの石川町は、まだ
小さくて、かい道ぞいには、
商店や旅館がたちならび、
ねこなき 猫啼・母畠温泉には、たく
さんのお客さんが来ていた
そうです。」